

釣れて目出たし! アラ

「これ何ていう魚?」と、よく聞かれる魚です。「アラ」、漢字で書くと鰯、以前はスズキ科でしたが、現在はハタ科に分類されています。九州地方などでクエやマハタのことをアラと呼んでおり混同されやすいですが、まったく別の魚です。

水深70~80m以深に生息し、アマダイやオニカサゴを狙うとたまに釣れます。深海に棲む魚らしく目玉が飛び出していたり、浮き袋が飛び出していたりしますね。30~40センチの小さなサイズは背中に沿って白縦線がありますが、成長するにつれて不明瞭になります。背ビレとエラ蓋にするどい棘があり、毒を持っているので要注意です。

このアラという魚、昔から食されていた魚で、江戸時代前期の食物本草書である『本朝食鑑』には、「当今、全国どこでも獲れ、最も下品なものである」とされており、江戸時代には多く市中に出回っていたと考えられています。この時代にどうやって深場の魚を獲ったのでしょうか。現在に至っては「超」が付くほどの高級魚であり、釣れた人はラッキーだと言えます。1メートルを超えるサイズに成長する個体もあり、昨年9月には佐渡沖で7.2キロの特大アラがゲットされています。銭洲などで大物釣りに長けている人でも「アラは他の魚では得られない旨さがある」と言うほどです。刺身が一番のおススメですが、身がやや硬いのでマハタ同様に薄造りがいいでしょう。皮下に脂があるので、皮を引くときは丁寧な仕事を心がけましょう。そしてこれからの時期は鍋がいいですね。もちろん頭やカマ、中骨なども投入しますが、この時にあらかじめ各部を湯通しし、氷水につけて表面のヌメリやウロコを洗い落とす「霜ふり」という臭み抜きの作業を行ってください。



目玉や浮き袋が飛び出します

※釣果情報は裏面です

安全航行しましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

今月の保管施設

出艇数 令和2年9月16日~10月15日	72 艇
夜間係留数 令和2年9月16日~10月15日	10 艇
保管場所空き状況 令和2年10月25日現在	現在満艇 空待ち4艇

今月の事故	接触等	0	件
	主エンジン停止	0	件
	ガス欠	0	件

秋スポ・トピックス

インフルエンザの季節がやってきます。コロナの脅威に加えてインフルの脅威、恐ろしすぎます。予防策はとにかくマスク着用、うがい、手洗い、これしかありません。目に見えない敵と戦うほど厄介なものはありませんが、やっただけの成果は表れるはず。何事も時間経過とともに薄らいできて緊張感をなくしそうですが、この記事をご覧になり、あらためて実行して頂ければ幸いです。出船手続きのご清算後などに殺菌ジェルの消毒もお願いいたします。



よこすか西海岸ぶらり

8月に三浦縦貫道が延長されました。横横道路から接続して、従来の林5丁目出入口から南伸して三浦市初声町までつながり、少しでも三崎方面のアクセスがよくなりました。最終的には三崎口駅付近まで延長される予定です。通行料は普通車310円で、SuicaとPASMOが使えます。ETCは使用できないのが残念ですが、ソレイユ&すかなごっそ渋滞を避けられるのはうれしいですね。



指定管理者からのお知らせ

アンケート調査実施のお知らせ

こんにちは、秋谷船舶保管施設等指定管理者の(株)昭和です。11月からアンケート調査を行います。今年は艇メンテと天候判断についてです。当たり前の話ですが、出港前点検はとても大事です。ましてや3ヶ月以上ご利用されなかった場合は、かなり入念な点検が必要です。海上に整備工場やガソリンスタンドはありません。せっかくの休日を楽しめるものにするためにも、事前点検とご自身の体調チェックは行いましょう。11月は1年で1番日没時刻が早まりますので、早出早帰港を心がけて楽しんでください。

お問い合わせは ☎ 0120-560982 (コールアキヤに)

今月の釣果情報

シーズンらしくアジ、サバ、イナダ、ワラサなどアオモノの釣果が目立ってきました。最近の傾向として伊豆諸島がホームグラウンドであろう魚たちをよく見かけます。カイワリ、ナンヨウカイワリ、ツムブリ、イスズミ、そしてフエフキダイ。やはり温暖化のせいでしょうか。でもタカベは見ないんですねえ。大島とか種子元にはメチャいるのに・



アジの仲間ナンヨウカイワリ



メジナ似のイスズミ



アカムツとマダイ



ワラサやイナダの釣果



マダイ釣れました～

小田和湾

11月休日の潮回り

1日(日)	10:57	干潮(57)	16:43	満潮(152)	大潮
3日(火)	11:57	干潮(74)	17:32	満潮(151)	中潮
8日(日)	12:02	満潮(121)	17:12	干潮(107)	小潮
15日(日)	10:28	干潮(64)	16:10	満潮(151)	大潮
22日(日)	10:43	満潮(123)	15:42	干潮(104)	小潮
23日(月)	11:58	満潮(124)	17:52	干潮(97)	小潮
29日(日)	9:57	干潮(71)	15:37	満潮(149)	大潮

11月の日曜日は大潮が多く、昼前後の潮流が大きそうですね。潮あたるの良さそうな根で粘るといいことがあるかも知れません。気候もよくまさに「今でしょ!」という季節です。12月は西風が吹くことがあるので今のうちにどうぞ。

トラブル回避 ワンポイント



なんといっても日没時刻が早いこの時期、ちょっとしたトラブルで帰港に支障が起きます。さらに夕方近くなると秋谷沖は北風が強まる事が多く、波をまともに受けての航行となるため、操船が難しくなります。最終帰港時刻は午後4時ですが、少なくとも3時にはご自分の艇置場に治まった状態であってほしいと思います。以前、帰港時にギアトラブルを起こされた艇があり、航行できずに流されました。運良く定置網の漁具につかまったため、BANに救助されましたが、あぶないところでした。水深が深いところではアンカリングもできないので、シーアンカーなどが有効ですが、時間的余裕を生むためにも早めの帰港が一番です。

メンテナンスしましょう

またまた船台のキャスターのトラブルについてです。艇同様に稼働していないと固着し、艇の荷重で何とか動き出すものの、「キーキー」と悲鳴を上げるキャスター。スプレーグリスで多少持ち直すものの、解決策には至りません。機種によってはグリスニップルが付いていますが、ほとんどがサビて使い物になりません。キャスター交換となると高価なので、日頃のメンテがとても大事です。面倒でも一度取り外し、シャフトを抜いてホイールベアリングに直接グリスを塗布するのが一番です。作業についてはご相談ください。なおホームセンターで販売されているタイプはベアリングが入っておらずディスタンスカラーのみなのでグリスアップは効きません。



最近トラブルが多いんです



BANへのご加入はお済みでしょうか?

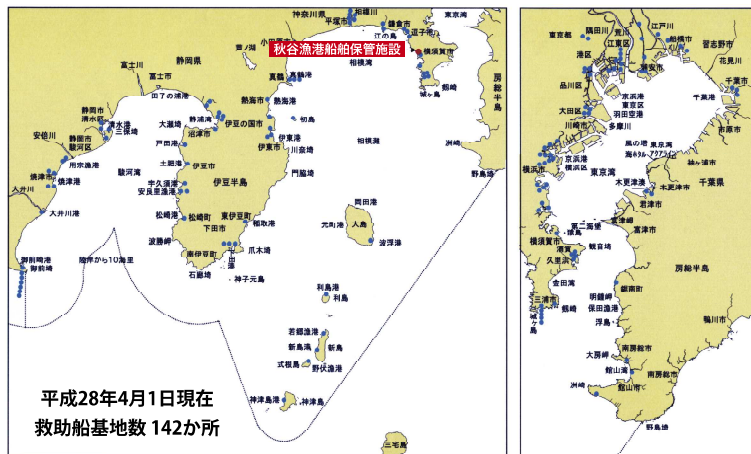
日頃は秋谷漁港船舶保管施設等をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて本施設では、募集要項記載ならびに許可の主旨の両面から、ご利用者様が出艇時になんらかのトラブルに遭遇した場合でも救助する術がございません。

つきましては、ご利用者の皆様に対しまして、BAN (Boat Assistant Network)へご加入するようお願い申し上げます。既にご加入されていらっしゃる皆様もおられることと思いますが、万一のトラブルに対して「24時間365日」の対応と「最寄の港への無料曳航サービス」が受けられるもので、皆様の安全なご利用をサポートするものでもあります。

昨今、各地マリーナでも加入を義務付ける向きの動きもありますので、必ずご加入いただきますようお願い申し上げます。

BAN 関東エリア 救助船基地図



BAN 加入者特典

- ① 所属マリーナが近場の場合には、所属マリーナまでの無料曳航サービスが受けられます。
- ② 所属マリーナから遠隔地の場合でも、最寄りの安全な港まで無料曳航サービスが受けられます。
- ③ 所属マリーナが休日の場合や、夜間の場合でも上記サービスが受けられます。

フリーダイヤル コールアキヤに

詳しくは、秋谷船舶保管施設 ☎ 0120-560982 までお問い合わせください。